

鎌木清方と江戸の風情

かぶらききよかた



2014年

9月9日(火)→10月19日(日)

開館時間／10時～18時(金・土曜日は20時まで) *入場受付は閉館の30分前まで
休館日／第1月曜日(10月6日)

観覧料／一般1000円(800円)、大学生700円(560円)

*小中学生、高校生、障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料
*()内は前売り、団体20名以上、千葉市内にお住まいの方の料金
*前売券は千葉市美術館ミュージアムショップ(8月31日まで)、ローソンチケット
「Jコード:38300」セブンイレブン「セブンコード:033558」および千葉都市
モノレール「千葉みなと駅」「千葉駅」「都賀駅」「千城台駅」の窓口(10月19日まで)
にて販売

*10月18日(土)は「市民の日」につき観覧無料

主催／千葉市美術館

企画協力／鎌倉市鎌木清方記念美術館

鎌木春信『絵本千代松』より 明和4(1767)年 黒摺絵本 千葉市美術館蔵

千葉市美術館
Chiba City Museum of Art
〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8
TEL 043-221-2311 http://www.ccma-net.jp

として東京神田に生まれ、浮世絵師月岡芳年の門人、水野年方から絵の手ほどきを受けました。はじめ挿絵を手がけ、やがて展覧会を活動の場とする日本画家となり成功を收めますが、清方が自身の造形と題材を模索するなかで見いたしたひとつの理想郷は江戸の浮世絵にありました。なかでも鈴木春信や鳥居清長、勝川春章といった絵師たちの作品世界に傾倒し、季節や場所の風情を尊ぶ江戸人の心情にも深く共鳴しながら、たおやかで粹な独自の美人画を確立していったのです。



錦木清方《西鶴 五人女のおまん》
明治44(1911)年 絹本着色一幅
名都美術館蔵



錦木清方『三枚続』(泉鏡花著)口絵 明治35(1902)年
木版、紙 鎌倉市錦木清方記念美術館蔵



鍋木清方『やまと新聞』2718号付録「熊野靈験鶴権兵衛」第3編挿絵
明治28(1895)年 木版、紙 千葉市美術館寄託



錦木清方 勝川春章《婦女風俗十二ヶ月 杜鵑》模写
紙本着色一幅 鎌倉市錦木清方記念美術館蔵



錦木清方《春雪》 昭和21(1946)年
絹本着色一幅 サントリー美術館蔵

頃親しんだ草双紙や修業時代の制作、浮世絵研究のさまで江戸に取材した官展出品作、画業を貫流する江戸情緒など、いくつかの視点から清方と江戸とのつながりを探ります。また当館の所蔵品より関連する江戸期の作品をあわせて並べ、清方作品との共通項を観察します。清方が江戸に見いだした理想郷に光をあて、清方が真に描きたかったものを考る機会となれば幸いです。

そしていまひとつ清方が生涯描き続けた理想郷は、江戸の風情が色濃く残る、幼時を過ごした明治の東京でした。清方は来し方を繰り返し見つめ、季節の風物や市井のさりげない日常、暮らしの細部を丁寧に掬い、描きとめて います。とりわけ戦中から戦後にかけて、東京から江戸の風情のみならず、明治の面影までもが失われたのち、清方の過去への憧憬はいよいよ募り、江戸情緒はより純化したかたちで作品に現れるようになつたのです。

さや堂de音楽會「江戸の絲芸」

9月15日(月・祝) 14時～15時 1階さや堂ホールにて
出演：竹澤悦子(筝地歌三味線) ゲスト：木場大輔(胡弓)
＊江戸の風情を感じさせる古典曲や、三味線の新しい可能性を
感じさせてくれるナンバーをお送りします。(企画協力：恩地元子)
＊先着15名様に、12時より1階さや堂ホール入口にて整理券
配布／観覧無料

* 水曜日以外の平日の14時にも開催することがあります。
* 混雑時は中止する場合があります。

市民美術講座 鎌木清方・繪師としての出発の頃
9月20日(土) 14時～(13時30分開場) 11階講堂にて
講師・西山純子(当館学芸員)

*先着150名／聴講無料

同時開催
「七つ星」

「近年の収蔵作家たち」
「鏑木清方と江戸の風情」をご観覽の
は無料

次回展示予告
「赤瀬川原平の芸術原論」展
10月28日(火)ー12月23日(火・祝)

錫

申込方法（後日）から書き込みの郵便番号・住所・電話番号・氏名を明記の上、右記までお申し込みください。（お申し込みは講演会ごとに1人1通まで、応募多数の場合は抽選となります）

*「浮世絵未流 鏑木清方」は9月17日(水)、「鎌木清方」は9月18日(木)必着

江戸の風情は9月19日(金)必着

* 定員150名(往復はがきによる事前申込制) / 聴講無料
講師・宮崎徹(鍛倉市鍛木清方記念美術館副館長・主任学芸員)

講演会「浮世絵末流 鏑木清方」
9月27日(土)14時(13時30分開場)
講師・小林忠(岡田美術館館長)
*定員150名往復はがきによる事前申込制)/ 講演無料
講演会「鏑木清方と江戸の風情」

「交通案內」

- * JR千葉駅東口より
徒歩約15分／バスのりば⑦より大学病院行または南矢作線にて「中央丁目」または「大橋和」下車徒歩約3分／千葉都市モノレール県庁前方面行「霞ヶ浦公園駅」下車徒歩約5分
- * 京成千葉中央駅東口より徒歩約10分
- * 東京方面から車では
京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクションから木更津方面へ、貝塚J.C.下車、国道51号を千葉市街方面へ約3km、広小路交差点近く
- * 千葉市中央区役所と同じ建物です。
- * 地下に区役所と共に機械式駐車場がありますが、混雑時はご不便をおかけすることもありますので、公共交通機関でのご来館をお願いします。

千葉市美術館 Chiba City Museum of Art

〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8
Tel. 043-221-2311(代)
<http://www.ccma-net.jp>

